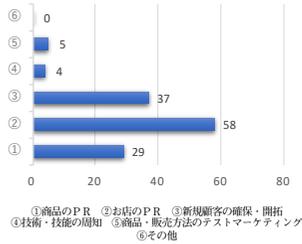
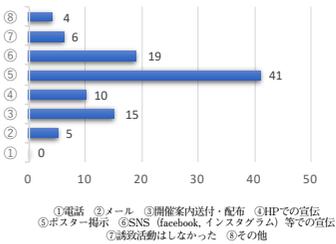


3 「参加事業者アンケート」内容（集計数：71枚）

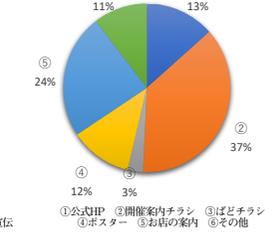
Q1.参加の目的をお聞かせください。
(複数回答可)



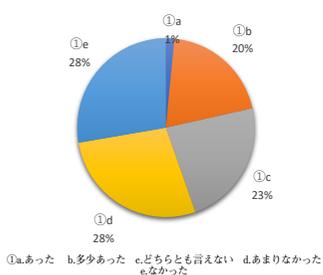
Q2:来店誘致活動はどのように行いましたか。(複数回答可)



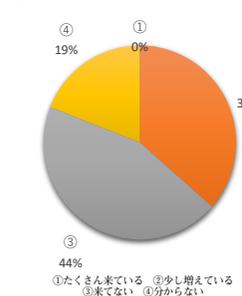
Q3:お客様が来店されたきっかけ。(分かれればお答えください)



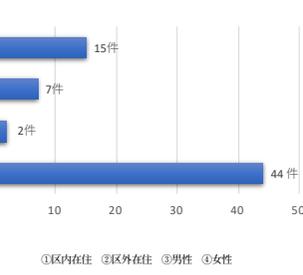
Q4:参加の効果はいかがでしたか。
宣伝効果・売上など (BtoC)



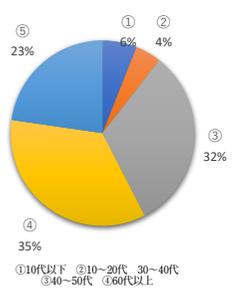
Q5:新規客について伺います。



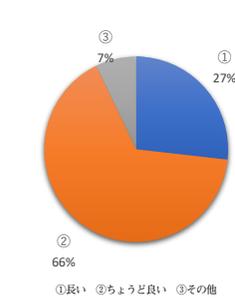
Q6:どんな客層が多かったですか。
(複数回答可)



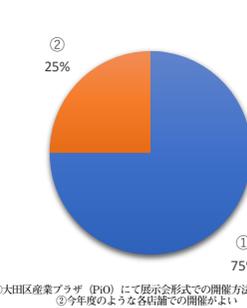
Q7:どんな客層の年代が多かったですか。(複数回答可)



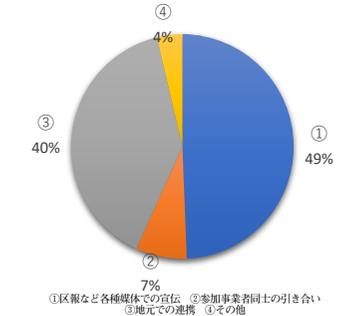
Q8:会期について伺います。



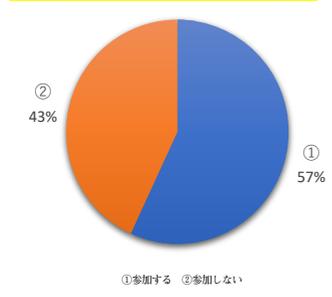
Q9:開催形式について伺います



Q10:主催者に求めるものについて伺います。



Q11:来年度の商い観光展、今年のような開催方法なら参加したいと思いますか。



おおた商い観光展2020 商い観光展Presents 好きです、大田区～我がまち再発見！～ 実施報告書 (概要版)

1 開催概要

1.内容・目的

商い観光展本来の目的は、リアル店舗及び観光地への集客の拡大にある。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、防止対策として三密を避けるために、一つの会場で展示会を開くのではなく、大田区の街全体を一つの会場と見立て、参加者(区民中心)に直接お店や観光地を訪れてもらう企画を期間限定で実施する。これにより大田区の商店や観光地の魅力の再認識を促進し、経済復興へと繋げていく。

2.コンセプト

- 商いと観光を連携・融合させた企画を実施する。
- 会期以降にも商店街・個店への来店を促す取り組みを強化する。
- 特別テーマ企画を実施することにより、幅広い客層(年齢・居住地等)を取り込み地域の活性化を図る。
- 商いと観光を取り巻く環境の変化に対応する。

3.名称:おおた商い観光展2020 商い観光展Presents 好きです、大田区～我がまち再発見！～

4.会期:令和2年10月1日(木)～12月16日(水)

5.開催エリア:大田区内各地

6.主催団体等

- 主催
大田区、公益財団法人大田区産業振興協会、大田区商店街連合会、東京商工会議所大田支部、一般社団法人大田観光協会、一般社団法人大田工業連合会
- 協賛
日本空港ビルデング株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社、京浜急行電鉄株式会社、東急電鉄株式会社、株式会社はとバス、東京モノレール株式会社、株式会社アトレ大森店、ジェイアール東日本商業開発株式会社 グランデュオ蒲田

7.併催事業

- 大田区観光課・観光協会(まちあるきツアー、映画上映会など)
- 大田区商店街連合会(商店会催事)

8.周辺地域イベントとの連携

- さかさ川通り(ランチストリート、マルシェ)
- 蒲田地区商店街イベント
- 蒲田映画祭 など

9.事業対象者

- 名品・逸品(食品・日用雑貨品・工芸品)の展示・販売を行う大田区等の商店・企業
- 個性やアイデアによりビジネスの拡大・産業間の連携を求める大田区等の商店・企業
- 「観光のまち大田区」に資する、区内観光スポットの発見・再認識を促す団体・企業

10.規模

- 参加事業者:71社/団体
- 来場者数:約1万人

11.開催の特徴

集客拡大を図る工夫

- マップチラシを作成(20,000部)
大田区全域をカバーするマップチラシを作成し、区民が気軽に入手できるように参加店舗と区の施設で配布
- 日本工学院専門学校とのコラボ企画
・日本工学院専門学校の催事で参加店舗の商品を使用し、PR活動
・生徒制作のアニメを参加店舗の店頭に表示し、アート要素を盛り込む
・参加事業者の工房を紹介する動画を生徒が撮影し、youtubeで公開
- シールを使ったスタンプラリーで景品が当たる企画
(スタンプラリーシール利用枚数:20,000枚)
・参加者がお買い物や体験でもらえるシールを集めて景品抽選に応募する企画。
今まで馴染みのない店舗への回遊を促した。
- 大田観光協会のまちあるき企画
・100年前の蒲田へGo・まちあるき動画:羽田さんば、池上さんば、大森海苔さんば
- 浴場組合など他の関係団体と連携し、催事を公式HPのトピックスに掲載
- 参加店舗独自企画

参加事業者への説明

- 説明会
三密を避けるために、参加事業者説明会をリアルとオンラインで同時に開催
ヒントになる!お客様をお店に呼び込むキャンペーンやPR方法の事例紹介
講師:食のショールーム・バルズ 代表 山崎 友香氏

12.開催経緯

新型コロナウイルスの感染終息の先行が見えず、三密となるイベント形態の催しを実施することが困難になった。前年まで多くの来場者を集めてきた「おおた商い観光展」の本来の目的は会期後の実店舗及び観光地への集客拡大にある。このため、感染防止と本来の目的達成を同時に満たすことを図り、今回の実施形態に至った。



- 2019年12月:実行委員会定例会
2020年 1月:実行委員会定例会
2月:実行委員会定例会
3月:実行委員会定例会
:委託業者選定
:実行委員会定例会
:実務者会議
4月:～緊急事態宣言～
:プラン再考
5月:実務者会議
6月:プラン再考
7月:実務者会議
:参加者募集要項作成
8月:参加者募集開始
9月:参加者説明会
10月:本番<開始>
11月:本番
12月:本番<終了>
2021年 1月:本番<終了>

13.事業者参加費：5,500円（税込）/社

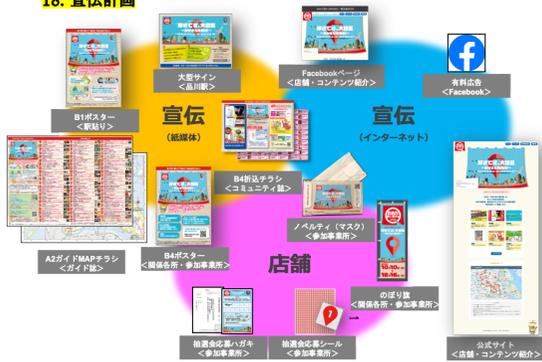
14.申込期間：2020年8月3日（月）～8月31日（月）

15.その他：新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指し、新しい生活様式に対応した形で開催する。

16.担当者：(公財)大田区産業振興協会 地域型産業推進課 商い・サービス産業担当

17.運営委託：株式会社金羊社

18. 宣伝計画



19. 実施フロー



20. 景品一覧と参加方法

【参加方法】
「参加事業者紹介」に掲載している店舗へ期間中に行き買い物をし、チラシを見せるか、「商い観光展来た」と言ったり、再発見シールがもらえます。店舗によっては、独自のキャンペーンを実施していますので、Webの参加事業者一覧でご確認ください。
シールを3つ集めて応募ハガキに貼ると豪華景品が当たる抽選会にエントリーすることができます。
※シールは1店舗で1枚ももらえます。3枚で1エントリー、6枚で2エントリー、9枚で3エントリーになります。

【提供景品】

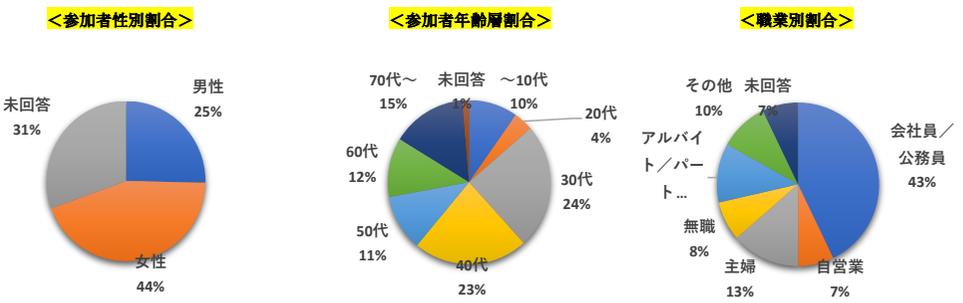
名物「はみだしうなぎ」并に収まりきらない最高の国産ウナギ	今治産タオルハンカチ「水族館ライフ」、柔らかな肌触りにかわいいうなぎ	三寸量コースターと飾り小巻老舗の職人が作った和の小物	ナノバール ナノバールの方で洗濯物を干くような日さしに1

【うれしい賞】

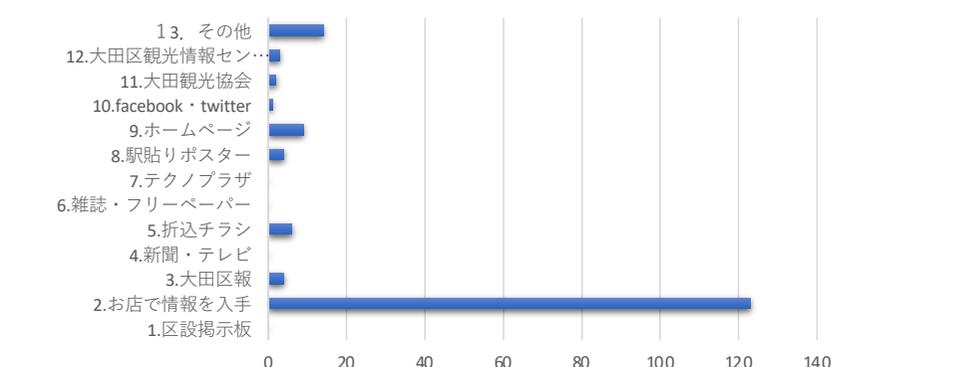
--	--	--	--

21. トピックス (実施企画) 一覧

2 「一般参加者アンケート」内容 (集計数: 154枚)



Q1. 今回の「おおた商い観光展」は何で知りましたか? (複数回答可)



Q2. 商い観光展Presents 好きです、大田区～我がまち再発見!～についてお聞きします

